

工大一が初戦突破



〒030-0180
青森市第二問屋町3丁目1番89号
東奥日報社
電話 017-739-1111
(C)東奥日報社 2010

インターネット
号外

購読のお問い合わせは
東奥日報社読者局



0120-46-5939

ヨム コウドクサンキユー

英明(香川)を8-4



【八工大一—英明】5回裏八工大一1死一、二塁、藤田が左越えに2点三塁打を放つ。捕手阿南||甲子園

▽1回戦

英明	0	0	0	0	4	0	0	0	4
八工大一	0	0	0	0	4	0	0	4	×
									8

(英)平井—阿南
(八)中山—小笠原

▽三塁打||藤田、中村 (八)西岡 (英)
▽二塁打||小笠原 (八)西岡 (英)

第92回全国高校野球選手権初日の7日、1回戦第3試合で、本県代表の八工大一は英明(香川)を8-4で破り、2回戦進出を果たした。同校は夏の甲子園で初勝利。県勢の夏の勝利は2年ぶり。

八工大一は五回1死二塁、九番中山の振り逃げが、相手の捕手阿南の一塁への悪送球を誘い、その間に二塁走者小笠原が一気に生還して先取点。1番下畑が右前打でチャンスを広げると、2番藤田が左越えに2点適

時三塁打、さらに4番田中の右前打で、この回計4点を挙げた。
六回、英明に同点に追いつかれたものの、八工大一は八回、1死満塁から6番中村が3点適時三塁打を放ち、さらに続く豊川がスクイズを決め、8点目をもぎ取った。

八工大一の主戦中山は8奪三振で完投した。
八工大一の2回戦は、大会7日目の13日、第4試合で成田(千葉)と対戦する。